



私達の使命は…

…私達のクラブ

…地域社会

そしてあまねく広く世界において

2000~2001年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区
ガバナー——吉田昭平
会長——斎藤弘文
会長エレクト——五十嵐昭一
副会長——松谷昊吉
幹事——丸山行彦
副幹事——清水良一
S A A——荻根沢隆雄
副S A A——中村和彦

例会日——毎週水曜日 12:30~
例会場及び 三条市旭町2-5-10
事務局 三条信用金庫本店内
例会場——TEL 35-3311
事務局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	71名中 44名
先々週出席率	89.86%

9/25 新潟北へ 渋谷健一さん
9/26 三条北へ 広岡豊作さん

ヴィジター

三条北より

佐藤啓策さん

ゲスト

(株)新潟放送常務取締役技術局長
鍵富靖雄様

先週のメークアップ

- 9/20 新井へ 加藤紋次郎さん
- 9/21 燕へ 外山一郎さん、佐藤 武さん
- 9/21 三条ロータークトへ 佐久間勝敏さん
- 9/25 三条南へ 加藤紋次郎さん、樺山 仁さん、小越憲泰さん



会長挨拶



松谷昊吉副会長

会長の代理で、ご挨拶致します。

本日は、福井さんのご紹介で株式会社新潟放送の鍵富靖雄さんから卓話を頂くことになり大変有り難うございます。又、三条北ロータリークラブより、佐藤啓策さんが御見えになりました。ようこそお出でになりました。どうぞゆっくりお過ごしください。

それから先程お話がありました様に、福井さん

が、今日で最後の例会という事で後程ご挨拶がありますのでよろしくお願いします。

本日初めて、代理で会長挨拶いたしますが、実はこの前一回幻の会長挨拶がありました。当日しっかり話をする内容を頭の中に入れ意気揚々と会に出席したのですが、斎藤会長さんも来られたので代理挨拶をする必要がなくなった訳ですが、今日も柳の下に二匹目の泥鰌がいたら良いかと思いましたが、そうはうまくいかないものです。

役目柄副会長として会長不在の節は代理として会長挨拶をしなければならないことは承知しているわけですが、会長からのご依頼の時は、一日前とか当日とかが結構あるそうですが、新しい年度が始まって三ヵ月過ぎましたが、週が始まりますと今週はどうか、来週はどうかなと思いながら例会に出席するのもしんどいところがあります。

さて、当クラブにも熱烈な巨人ファンの方が大部分おられます、金権体質とかどうのこうのとか言われますが、予想通り巨人が優勝しました。ファンの皆様方大変おめでとうございます。

私は、どちらかというと野球はあまり好きな方ではないのですで、巨人が優勝しようが他のチームが優勝しようがどうでもよいのですが、ただこのような経済状態のなかで巨人が優勝すると経済効果が3000億とか4000億とか言われていますが、おこぼれが我々のところに廻ってくるかどうか話は別として、刺激があるという意味合いで巨人が優勝したことは良いことだと思います。三越でも100億円の売上見込みを立てていると聞いています。

一方オリンピックもそろそろ終盤を迎へ熱戦の模様が毎日テレビで流れていますが、皆様も楽しんでおられる事と思います。

先日の日曜日の女子マラソンは、視聴率が高かったと思いますが、私も感動し鬼ではないですが涙を落としました。それと昨日のソフトボールですが、それまでは全勝できましたので、なんとか全勝のまま金メダルを取ってくれないかと思いましたが、予想通り2:1で負けました。本当に残念でした。

然しこのオリンピックは報道のやり方があるかと思いますが、何か女性のパワーを見せ付けられたオリンピックであるような気がします。

変わったところでは、皆様もご覧になったかと思いますが、100m自由形に出場した赤道ギニアの選手は、当日初めて100mを泳いだと云う事で殆ど溺れる様な状態でゴールに着いた事で話題になりましたが、又この人をCMに使うと云う企業もあるとの事で世の中は様々と思いました。このような話題はオリンピックでは種々あるようですが、この話は横に置きまして次の話に移りたいと

思います。

三条の金物業界で、皆様にはあまりご存知ないかもしれません、D I Y振興会と云う製販の有志で作っている会がありまして主に東京、大阪で行われている、D I Yショウの保証金の受け皿並びにその他講習会、研修会を行っているのですが、この会が20周年を迎えるにあたって記念事業の一環として「物造りアイデアコンクール」を催しました。

「あったらよいなあ」と思う刃物とか道具とかのアイデアを絵にして応募してくれと云うことで、市内の小学校、中学校、高校に参りました。結果として約220作品応募がありました。

この月曜日に商工会議所で、信金の経済研究所所長の高井茂さんを審査委員長として、当クラブの会長で三条工業会会长の斎藤さん、三条金物組合の理事長の細井さん、その外にデザイン研究会の方々を含め5名の方から審査して頂きました。

応募作品には、いろんな作品がありまして審査に時間がかかりましたが、その中から5点を選び、その内の一点を大賞としまして、そのアイデアを試作し形にしてその方に賞状と一緒に渡すことにしました。

因みに応募作品を紹介しますと

- ・「材料を入れて指示すると調理してくれるキッチンボックス」
- ・「材料は切れるが手は切れない包丁」
- ・「チェーンソータイプのミニ鋸」
- ・「ボールペンタイプのハンドドリル」
- ・「汚れたら柄のところから水が出てきて汚れを落してくれる包丁」
- ・「金槌についている鋸」
- ・「ハンコについているナイフ」

これはどのような使い方をするのかわかりません。

- ・「ライトが着いている包丁」
これはアウトドアには良いかもしれません。
- ・「シェレッダーナイフでキザミ海苔を作る製造機」
- ・「音声でアドバイスしてくれる鉄」
- ・「花形に爪が切れる爪切り」等々

まあいろんなものが出てきてビックリしました。

私達も年を取つるとこの様な斬新的なアイデアは出できませんし、外で新しい物が出てきてもなかなか受け入れ難くなっていますが、この様に小学生、中学生の子供達から本当にビックリする様なアイデアを盛り込んだ作品が出ていて、これを見ながら面白いなあと思いました。

この発表は、10月にしますが、なぜかと言いますとこのアイデア作品の試作をしなければなりません。

せんので、無い物を作るわけですのでこの作業は大変です。これに時間が掛かりますので大体10月末に発表しまして、11月3日、4日、5日まで、リサーチコアのデザインギャラリーに展示いたします。

もし興味のある方はぜひ見て頂きたいと思います。商売の上で何かアイデアが生まれるかもしれません。以上で御挨拶を終わらせていただきます。有難うございました。

10日 柴野俊春さん
10日 佐藤 武さん
11日 山本福七さん
15日 渡辺勝利さん
25日 熊倉昌平さん
28日 細井増雄さん

◎100%出席賞
31年 熊倉昌平さん

幹事報告

丸山行彦幹事

◎3クラブ合同例会

とき 10月24日(火) PM 6:30~

ところ VIPグランドホール

締め切り 10月19日

◎三条ローターアクトクラブより30周年記念式典のご案内がとどいております。

とき 12月9日(土) PM 2:00~

ところ 地場産業振興センター5F

ニコニコBOX



佐藤啓策さん（三条北）

今日はお世話をになりますので、宜しくお願いします。

丸山行彦さん

B S N鍵富靖雄様、卓話ありがとうございます。福井さんいろいろお世話をになりました。長岡での活躍を期待しています。

松谷昊吉さん

鍵富さんを歓迎いたします。福井さん元気で頑張って下さい。又グリーンの上で会いましょう。初めての会長代理でドキドキしています。

福井良英さん

今月末をもって退会となりました。2年半という短い間ではありますが、お世話になりました。皆様のますますのご健勝を祈念申し上げます。

樺山 仁さん

鍵富さんの卓話に期待して。

菊池 渉さん

本日の卓話のご講師鍵富さん、ありがとうございます。福井さんお手数をお掛けしました。

杉山幸英さん

本日の卓話有難う御座居ます。福井さん卓話の設定有難う御座居ます、お元気で。

川又嘉瑞範さん

福井さん元気でがんばって下さい。長岡での活躍を期待しています。

小林九満太さん

彼岸花や萩、コスモスが咲き、秋たけなわです。お酒のおいしい季節となりました。大いに飲んで英気を養いましょう。

山田富義さん

BOXに協力します。

10月のお祝い



◎会員誕生祝

12日 古沢富雄さん

18日 渡辺喜彦さん

24日 佐野勝栄さん

26日 吉井俊介さん

◎夫人誕生祝

3日 五十嵐幸子さん（晋三）

4日 広岡キクさん（豊作）

18日 柴野京子さん（俊春）

◎結婚記念

2日 石橋育於さん

3日 五十嵐晋三さん

4日 小宮正敏さん

5日 広岡豊作さん

9日 樺山 仁さん

10日 五十嵐寿一さん

10日 佐久間勝敏さん

10日 高橋 司さん

10日 藤田紘一さん

斎藤 隆さん

所用により早退させて頂きます。

船越正夫さん

所用で早退させていただきます。

9月27日分 ¥ 19,000
今年度累計 ¥ 267,000

卓 話

「今後始まるデジタル テレビ放送について」

(株)新潟放送 常務取締役技術局長

鍵 富 靖 雄 様



放送のデジタル化は世界的な潮流で日本でも1996年10月にスタートしたCS放送(パーソナルテレビ)がデジタル化をしています。今年10月に打ち上げられるBS-4後発機でBSのデジタル化が12月スタートの予定であります。さらに地上波の放送もさまざまな制度を含めて整備されながら2003年からデジタル化となる予定です。

現行のテレビ放送はアナログ方式で、その意味は情報を波の振幅の大きさで表現していることで、波の振幅が大きければ色でいえば明るく、音でいえば大きく表現していることです。デジタルは情報としての記号・数字・文字・音声・画像などのすべてを数値で表現する技術のことをいいます。アナログに比べデジタルは誤りが少なく誤り訂正も可能で、品質(画像、音質)も良く、情報の圧縮や検索・加工が容易というメリットがあります。

デジタル化の威力をもっとも痛烈に印象づけられたのは1980年時代初頭に登場したCD(コンパクト・ディスク)でそれまでのアナログのレコード盤をまたたく間に駆逐してしまいました。90年代に入ってからはデジタルカメラ、デジタルビデオカメラ、デジタル携帯電話といった製品が次々と登場して急速な普及を遂げている状況です。

放送のデジタル化のスケジュールは1996年にCS放送がスタートしていますがBS-4後発機の放送衛星が軌道にのると今年12月からスタートとなります。放送衛星には4つの中継器が搭載されています。アナログ方式であると、一つの中継器で1チャンネルのカラーテレビ放送しか出来ませ

んが、デジタル方式を採用することで中継器の分割利用が可能でチャンネル数が増大します。BS-4後発機ではその中の1本で、NHKの衛星放送2チャンネルとWOWOW及びハイビジョン放送の現行アナログBS放送が継続され、残り3本の中継器にデジタルHDTV放送を、1本当り2チャンネルずつ計6チャンネルでの放送となります。すなわち、日本テレビ系のビーエス日本、TBS系のビーエス i、フジテレビ系のビーエスフジ、テレビ朝日系のビーエス朝日、テレビ東京系のビーエスジャパンとスターチャンネルなどに割り当てられます。

一つのテレビ局が複数のテレビ局を支配することはできません。そのため、BS放送へもキー局各社が直接参入することはできないため、別会社を設立して、そこが参入するという手順をふむことになりました。出資構成は系列各局や新聞社を中心に異業種の企業も提携していきます。

地上波放送のデジタル化のスケジュールは2003年に関東、中京、近畿の三大都市圏の一部で始められそれ以外の全国地域では2006年からデジタル放送が始められることになります。視聴者保護の見地からしばらくの間はアナログ放送と並行して2010年には85%以上のデジタル化テレビの普及率になったところで切りかえる予定になっています。放送のデジタル化によるメリットは、

1. 多チャンネル放送が可能—数百という規模の多チャンネル放送が可能です。
2. 高画質・高音質及びデジタルハイビジョン放送の実現となります。
3. 双方向サービスの実現—視聴者と放送局との間でやりとりが出来ます。
4. データ放送が可能。

逆にデメリットは、

テレビを買い換えるか、アダプターを購入するかケーブルテレビに加入するか等が、必要となり、いずれにしても出費を伴います。今後の家電各社から発売される価格にかかっています。

いずれにしてもデジタル化については社会的意義からいえば、新たな放送文化の創造や経済構造改革への貢献、デジタルネットワークの完成へとなります。現在のテレビは一世帯当たり平均で2台以上保有されていることからすれば、わが国だけでも約1億台のアナログテレビがデジタルテレビへと買い換えられる上に、現在約5,000万台も普及しているテレビチューナー付きのVTRもデジタル放送受信対応へと切り替わるだけに巨大な新規市場が創出されることになります。

郵政省放送行政局長の私的懇談会である「地上デジタル放送懇談会」の報告書によれば、アロー

グテレビにアダプターを付けるだけのタイプから、デジタル変換装置内蔵をはじめ、地上・BSデジタル共用、デジタル・アナログ同時受信タイプなどさまざまな受信端末が登場することにより、その市場規模は2005年には1.7兆円、2010年には3.2兆円に膨れ上がると予想されています。予定通り2000年からの十年間でデジタル放送への移行が完了した場合には、十年合計での受信端末の市場規模は、16兆4,897億円に、アンテナで1,281億円に上ると予測されています。

メーカー側からみれば、確かに未曾有の巨大市場ということになるのでしょうか、逆にいえば、国民全体としてそれだけの出費を強いられることも意味します。

退会の挨拶

B S N 新潟放送 三条支局長
福井良英会員



このたび会社の機構改革により、三条支局を今月末で閉鎖することになりました。従いまして止むを得ず退会することになりました。

当クラブに入会させていただきまして2年半という短い間でしたが、皆様から大変お世話になりました。感謝申し上げます。

クラブ会報委員会、プログラム委員会を経て、今年度は親睦委員会に所属になりましたが、何もお手伝いすることもできずに退会する事となり、まことに申し訳ございません。お詫び申し上げます。

今後は長岡支社へ赴任となります。三条市も業務エリヤ内となりますので、またお会いする機会もあると思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

伝統ある三条ロータリークラブの益々のご発展と会員皆様の益々のご健勝を祈念して御礼のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



内案会例

三条 R C 10月11日例会 卓話 三菱電機 朝倉様
10月18日例会 クラブ・フォーラム

メークアップをどうぞ

三条南RC 10月9日例会 (祝日)休会

10月16日例会 クラブ・フォーラム

三条北RC 10月10日例会 職場例会 於 ビジネスセンター

10月17日例会 クラブ・フォーラム

加茂 R C 10月12日例会 休会(10月 8 日分)

10月19日例会 クラブ・フォーラム

燕RC 10月12日例会 通常例会

10月19日例会 クラブ・フォーラム

見附RC 10月12日例会 通常例会

10月19日例会 通常例会